

制定日 2024-11-01

改訂日 2024-11-05

版 1

## 1. 化学物質及び会社情報

化学品の名称	屋上防水用塩ビドレン
製品名	PVC-304SUS混合製品
製品管理コード	55050～56100
会社名	萊麗株式会社（ライレイ株式会社）
住所	〒4550-0013 大阪府大阪市西区新町4丁目6番地16号101
担当部局・担当者	品質管理部 小田 健
連絡先	TEL: 06-6538-3889 06-6185-5251
用途及び使用上の制限	建材（屋上防水塩ビシート工法における改修ドレンとして専用使用）

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	該当なし
危険有害性情報	危険有害性情報: 通常の使用において特に危険性は報告されていませんが、高温での使用や燃焼時には有害なガスが発生する可能性があります。

## 3. 組成および成分情報

化学物質か、又は混合物か 成形品

化学名、慣用名、別名など	CAS登録番号	重量%
主成分: ポリ塩化ビニル (PVC)	-	60～90
その他成分: 可塑剤、安定剤、その他の添加剤	-	2～30
304SUSU部分	-	-
主成分: 鉄 (Fe)	-	60～70
その他成分: クロム、ニッケル	-	8～20
混合物: 本製品は混合物です	-	-

\*正確な組成の百分率(濃度)は企業秘密として公表していない。

## 4. 応急措置

吸入:	異常を感じた場合は、新鮮な空気のある場所へ移動し、安静にする。
皮膚接触:	石鹼と水で十分に洗浄する。アレルギー性反応の場合は、医師の診察を受けること。
目の接触:	水で十分に洗い流し、異常がある場合は医師の診察を受ける。
飲み込んだ:	水を飲ませるなどし、異常が続く場合は医師に相談する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置	金属粉塵吸入時の対応(新鮮な空気を吸わせる、医師の診察をうけるなど)を記載
医師に対する特別な注意事項	情報なし

## 5. 火災時の措置

消火方法	水、泡消火器、二酸化炭素消火器、粉末消火器を使用する。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特別な危険有害性	情報なし
特定の消火方法	情報なし
消火時の注意事項	燃焼時に有毒なガスが発生するため、必要に応じて、防毒マスク、送気マスクやゴーグルなどを着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	漏出の可能性がないため、特になし
保護具および緊急時措置	漏出の可能性がないため、特になし
環境に対する注意事項	廃棄物は適切な処理を行い、周囲の環境を汚染しないようにする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出の可能性がないため、特になし

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし
局所排気・全体換気	常温で作業する場合は特に必要なし、火気から離し、換気が良くした環境で取り扱う。

取扱い上注意事項  
特別な注意事項

高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと特になし  
離型ライナーの端部で、手や指などを傷つける場合があるので、取扱いに際しては保護手袋を  
着用、エアロゾル・粉じんの発生防止するなど、十分に注意すること

保管技術的対策

特になし

保管条件

火気から離し、直射日光を避け、換気を良くした常温常湿で保管すること

避けるべき保管条件

火気と高温は避ける

混触危険物質

データなし

安全な容器包装材料

当社出荷時の包装形態

## 8.曝露防止・保護措置

許容濃度金属粉塵:ACGIH TLV-TWA 1mg/m<sup>3</sup>

塩化水素:ACGIH TLV-C 5 ppm

適切な設備対策

特に必要ない

個人保護具:呼吸器の保護

保護マスク

手の保護具

耐切創性手袋

眼の保護具

保護マスク

皮膚の保護具

特に必要ない

一般的な衛生注意事項

通常の使用条件下ではない

## 9.物理的および化学的性質

物理状態(気体・液体・固体)

固定状

色

銀色(金属部分)+任意(PVC部分)

臭い

無臭又はわずかな特有の臭気

pH

データなし

融点/凝固点

PVCの場合は: 150°C以上 304SUSの場合は: 1200°C以上

沸点

データなし

沸点 / 沸点範囲

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

上限

データなし

下限

データなし

蒸気圧

データなし

蒸気密度

データなし

比重PVCの比重:1.2~1.4 304SUSの比重:7.93g/cm<sup>3</sup>溶解度

水に不溶性

n-オクタノール/水分係数(log値)

データなし

分解温度

データなし

## 10.安定性および反応性

反応性

通常の保管取扱い条件において安定と考えられる。

危険有害反応可能性

強酸や強アルカリと反応する場合がある

避けるべき条件

特になし

混触危険物質

データなし

危険有害性のある分解生成物

燃焼時に塩化水素や有害ガスを発生する可能性あり

## 11.有害性情報

急性毒性

情報なし

皮膚腐食性

長時間の接触は刺激を引き起こす可能性がある

眼に対する重篤な損傷性

情報なし

呼吸器感作性

情報なし

生殖細胞変異原性

情報なし

生殖毒性

情報なし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

情報なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし

誤えん有害性

情報なし

## 12.環境影響情報

残留性・分解性

土壌や水に残留しやすい。

生体蓄積性

分解しにくく、環境中での長期的な影響が懸念される。

オゾン層への有害性 情報なし

### 13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法 廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない  
外部で処理する場合は、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する

汚染容器及び包装 包装: 再生業者に委託する。

廃棄上の注意 リサイクル可能であることを記載

### 14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 非該当

国連番号 非該当

日本国内での規制 非該当

輸送の安全対策 破損を避け、火気から離す

### 15. 適用法令

国内法規 各国の化学品安全法規に基づき取り扱い  
外国法規 詳しくはLSiX6研究所担当者へお問い合わせください

REACH 7条 33条 SVHC届出(>0.1wt%) 非該当

### 16. その他の情報

制定日 2024-11-01  
改訂日 2024-11-27  
版 1  
その他の情報 本内容は全ての外国法令を網羅しているとは限りません  
主要参考文献とデータの出典 JIS Z 7252 : 2019 「GHSに基づく化学物質等の分類方法」  
JIS Z 7253 : 2024 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル, 作業場内の表示および安全データシート(SDS)」

#### 免責事項

本シートは、現時点で入手可能な情報に基づき作成されていますが、製品の使用条件によっては追加の注意が必要になる場合があります。含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください。

安全データシートの終端